

会 議 録

会議の名称	第4回飯塚市男女共同参画推進委員会
開催日時	平成30年2月13日（火）15：00～16：10
開催場所	男女共同参画推進センター 学習交流室
出席委員	吉柳順一委員、萬田喜利委員、久原千景委員、高橋笑子委員、佐藤祐子委員、森本智賀子委員、白瀧登美子委員、前田美紀委員、梅野政則委員、小山治代委員
欠席委員	妻鳥幸子委員、久田幸子委員、山下弘美委員、芹田収委員、
事務局職員	男女共同参画推進課長、企画担当主査、事業係長
会議内容	<p>1. 【議題】</p> <p>（1）平成29年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書について <吉柳会長より作成の主旨説明></p> <p>Q：提言書の位置づけという捉え方の部分について、29年度の提言は28年度の進捗から次の提言をする。30年度には28年度の進捗状況について提言した事に対して30年度に回答をもらうことになるが、提言は条例所掌事務上どうなっているのか記述がない、この方針が行政として正しいやり方なのか。かなり後から提言の回答をもらうことをどう捉えたらいいのか、</p> <p>A：すでに後期プランが終わり、次の2次プランの段階になり次の提言をどうするのかという過渡期。資料を提供させていただき審議いただいた委員の皆さん方共通の情報、共通の理解の中で審議いただいたものかどうかという形でしか提言書が作れない、問題は次年度の推進委員会の提言がどうなるのかご意見をいただいたと感じた。</p> <p>A：今回は事務局と十二分にすり合わせてやってきたので、この形の中で進めさせていただきたい。今後の提言書の在り方については再度議論していくよう引き継いでいきたい。</p> <p>Q：目標4の中で目標値として平成33年度15%が定められているが、市役所内の管理職については各課でどんな取組をして管理職を育てていくのかを具体的に出してもらった方がいいのでは。具体的に出してもらった方が早いと思う。</p> <p>A：女性管理職の目標は特定事業主行動計画で数値目標を立てている。人事課が率先して女性職員を対象としたキャリアアップセミナーや管理職対象のマネジメント研修をしている。共通理解として管理職登用の目標に向かって同じ意識で取り組むように人事課がそれぞれ研修を</p>

	<p>し、所属長会議で特定事業主行動計画のことも説明している。全課共通の取組としていただかないと達成できないのではないかと考えている。各課の取組はなかなか難しいところがあるが、各課の管理職が女性職員の研修機会があれば推薦し、研修に出向させる思いは持っている。人事課を筆頭に意識は統一されていると思っている。</p> <p>Q：「特定事業主行動計画に基づいて平成33年度15%が定められています。数値目標達成に向けた進行管理を求めます」と。33年度進行管理をしながら約束を果たせよという言い方が、優しく求めますになっているが、一般的に言えばもっと強くやっってくださいよと言いたい気持ちになるのは分かる。</p> <p>A：「進行管理を求めます」を、もっと積極的に進めるという形にしたかどうかという点については副会長を含めて打ち合わせし、最終案について副会長、事務局で打ち合わせし早急に提案を図っていく。</p> <p>平成29年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書につきましては次回の委員会持ちこし</p> <p>○その他</p> <p>連絡事項</p> <p>次回開催は3月6日 事前資料配付は3月1日 事前配付資料の意見については、5日午前中までで締め切り</p> <p>Q：2次プランの進行管理の表は出せないのか、今回は時間的に議論する時間がないのでは、</p> <p>A：次回提示させていただく。委員改選の次期でもあるので、持ち帰って内部で協議し次年度の会議で協議するという形にさせていただきたい。</p>
会議資料	<p>① 次第</p> <p>② 資料1 平成29年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書（案）</p> <p>③ 資料1 飯塚市女性の労働状況に関する追跡調査結果報告書（作成中）</p> <p>④ 資料2 女性のための自分軸のを見つけ方講座アンケート結果</p> <p>⑤ 男女共同参画推進事業チラシ</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開</p> <p>（傍聴者なし）</p>
その他	